

Docket No. 257706US8

IN RE APPLICATION OF: Ryo KAWAHARA, et al.

Serial No.: 10/775,103 Filed: February 11, 2004

Title: OPTICAL AMPLIFYING METHOD, OPTICAL AMPLIFYING APPARATUS, AND OPTICAL

AMPLIFIED TRANSMISSION SYSTEM USING THE APPARATUS

ATTACHMENT 2

ATTACHMENT 2 - Partial Translations

1) Date: Sep 3rd, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: Cover letter for a set of a proposal document that is a subject for discussion

scheduled for Sep 4th.

2) Date: Sep 3rd, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: Guidance of meeting scheduled for Sep 4th. The meeting about this invention

(A20464) will be start at 13:00.

3) Date: Sep 13th 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: Cover letter for written request of Application and prior art list of Tokukai

2002-76486, Tokukai 2000-40847, Tokukai H10-209970.

4) Date: Sep 26th, 2002 - Sender: Sakai International Patent firm Mr. Ishikawa.

Receiver: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI

Message: Cover letter for the draft of application specification.

5) Date: Oct 10th, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: A correction request of a specification manuscript.

6) Date: Nov 15rd, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: A correction request of a specification manuscript.

7) Date: Dec 22th, 2002 - Sender: Sakai International Patent firm Mr. Ishikawa.

Receiver: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI

Message: Cover letter for the received draft of application specification.

8) Date: Jan 31st, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: A correction request of a specification manuscript.

9) Date: Jan 31st, 2002 - Sender: Sakai International Patent firm Mr. Ishikawa.

Receiver: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI

Message: Cover letter for the received draft of application specification.

10) Date: Jan 31st, 2002 - Sender: Furukawa Electric IP Div Kumiko IMAI,

Receiver: Sakai International Patent Firm Mr. Ishikawa

Message: Request for file the application after some correction.

I:¥ATTY¥MM¥FURUKAWA TRANSLATIONS.DOC

古河電工搬知的財産部

模集市西区岡野 2-4-3 〒220-0073

TEL:045-311-1220(代妻) FAX:045-311-3162

ファクシミリ送付のご案内

2002年9月3日

送付先:

池井国際特許事務所

石川 様

発信光:

古河電工附知的財產部 今井久美子

E-mail: malmai@yokoken, furukawa. co. jp

FAX 番号: 08·5512·4798

電話番号: 03.5512.4699

要件:

A 20464 河原案件

発信元参照番号:

择答 質所ますますご希染のこととお腹び申し上げます。

明日9月4日野社平塚におきましてお打ち合わせ予定の河原案件提案書1式をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

石川陸久

送信者:

"Kumiko Imai" <maimai@yokoken.furukawa.co.jp>

宛先:

⟨ishikawa@sakai-patcom⟩; 河原亮(E-mail) ⟨ryo-kawa@ie.inf.furukawa.co.jp⟩

Cc:

"前川 (E-mail)" <mkw@yokoken.furukawa.co.jp>; "Nobuyuki Kagi (E-mail)"

<kagi@ie.inf.furukawa.co.jp>

送信日時:

2002年9月3日 11:12

蒸付:

smime.p?m

件名:

9月4日(水)の打ち合わせについて

酒井国際特許事務所

石川様

お世話になります。

9月4日(水)のお打ち合わせ下記のようにお願いいたします。

10:00~松井案件(担当前川)、第1応接

2882

11:00?~前記案件が11時過ぎくらいまでに終わった場合、

A20464河原案件(担当今井)

13:00~A20396力久案件(担当今井)、第4応接

(14:00~河原案件が午前中にできなかった場合)

加木案件については別途打ち合わせの予定。 A20464河原案件は提案書をFAXでお送りいたします。 (光増幅システム関連技術です。) FN研内今井連絡先:内線2845、携帯090-2900-3700 河原(内線2964)です。よろしくお願いします。

河原様

変則的なスケジュールで申し訳ございません。 13時からのWTチーム打ち合わせ参加者が多いため そちらを優先的に時間を固定させていただきました。 よろしくお願いいたします。

04B3 24. 8VII

今井 久美子

maimai@yokoken.furukawa.co.jp

古河電工(株) 横浜研究所

知的財產部

〒220-0073 横浜市西区岡野2-4-3

TEL:045-311-1220(内2844)

FAX:045-311-3162

FAX:04E-311-3162

発信元:

ファクシミリ送付のご案内

2002年9月13日

进付先:

酒井国際特許爭特所 石川機

古河電工學知的財產部 今井久美子

E-mail: mains | Byokoken furukawa co jp

FAX 番号: 08·5512·4799

電話番号: 03.5512.4699

要件: A20484 補充資料送付

8枚(送付水金七)

貴所ますますご清栄のこととお客び申し上げます。お世話になっております。

さて、9月4日弊社平線にてお打ち合わせさせていただいたA20464 河原の案件について、 補充資料および出額依頼書をお送りいたしますので、よろしくお願いいたします。

また、公知資料としては下記のようなものがございます。

1. 特開 2002-76486:

光入力パワーに比例した値を差動堆幅器に入力し動起光のパワーを制御する。

2. 特班 2000-40847:

増幅器に入力される光入力パワーを測定し、そのパワーに応じて励起光源を制御することによって利得変動を抑える。

3. 特開: H10-209970:

光入カパワーをモニタし励起光制質を行うと供に光出カパワーをモニタし光出カレベルが一定となるよう励起光を制御し、ループ利待を可変とすることにより光出力のサージ量を下げる。

<胚付学袋>

A20464 出版依頼書および補充資料

古河電気工業株式会社

全体校(本紙を含む)

知的財産部 権利化推進室 御中

拝啓 時下益々ご清栄の段お慶び申し上げます。

さて、下記の案件にかかる願書/明細書/要約書/図面のドラフトをご送付申 し上げます。ご査収の程、宜しくお願い申し上げます。

なお、図面はトレース前のものとなっておりますので、出来次第ご送付致しま す。ご了承下さい。

※ 図面 が 出来上かりましたので お送りしまる (全19四) 0CT. - 1.2002

育己

| ご依頼番号 | 貴社担当者 | 弊所番号 | 弊所挂当者 | 発明の名称 |
|--------|-------|------------|-------|--|
| A20464 | 今井 様 | PFEA-14154 | 石 川 | 光増幅方法、その装置お よびその装置を用いた光 増幅中継システム |

古河電工開知的財產器

模浜市西区胚野 2-4-3 〒220-0073

TEL-046-311-1220(代表) FAX:045-311-3162

ファクシミリ送付のご案内

2002年10月10日

送付免:

插井国際特許事務所 石川郡

発信元:

古河電工機划的財産部 今井久美子

E-mail: maimai@yokoken. furukawa. co. jo

FAX 番号: 03·5512·4799

電話番号: 03:5512:4699

要件: △20464 原稿條正依賴

お世話になっております。

A20464 の修正・追加を添付資料のようにお願いいたします。

また、1点お教えいたださたいのですが、公知例調査にてP 1 制御を光増幅に用いるものは見つかっていませんが、従来技術の中にP 1 制御が記載されています。従来技術は偏差を用いて比例回路で削御することのみの記載で良いかと思うのですがいかがでしょうか。

柯原にも確認してみます.

PI和印を本限に 入れる。 注音なりをして 2001-5>68> nz(なり 年1年を入れる



2002年11月15日

酒井国際特許事務所 石川線

> 已**柯爾工隊知**的財<mark>産部</mark> 林**利化推進室** 今井久奠子

I-mail: maimai€yokoken. furukawa. co. jp

7eL:045-311-1220 (代表)

FAX:045-311-3162

A 20464 明細書修正 依頼

貴所ますますご清榮のこととお喜び申し上げます。 弊社委号A20464 のご修正をお願いいたします。 古河電気工業株式会社 知的財産部 権利化推進室 御中

全川牧(本紙を含む)

7四 井 国 除 中子 1年 7季 7季 7月 東京都千代田区最が関3丁目 2 - 6 東京俱楽部ピルディング〒100-0013 電 話 (03) 5512-4699 77941 (03) 5512-4799

拝啓 時下益々ご清栄の段お慶び申し上げます。

さて、下記の案件にかかる願書/明細書/要約書/図面のドラフトをご送付申 し上げます。ご査収の程、宜しくお願い申し上げます。

修正が遅くなり、申し訳ありません。

敬具

合品

| ご依頼番号 | 貴社担当者 | 弊所番号 | 弊所担当者 | 発明の名称 |
|--------|-------|------------|-------|--|
| A20464 | 今井 様 | PPEA-14154 | | 光増幅方法、その装置お よびその装置を用いた光 増幅中継システム |



٠,

宛)酒井国際特許事務所 石川様 知的財産部 今井様

免)古河電工 FN 研 WS グループ 河原

よろして行動いします。 務正後は e- mailにて文書のかお述りください。

行許明細書の確認を行いました。

たびたび申し訳ありませんが、8点ほど修正点がありますので、ご確認をお願い致します。

1.4ページの下線部

「モニタ回路では、光入力パワーおよび光山力パワーは対数変換され、この対数値に応じた電圧値が 制御回路に出力される」とありますが、

ここを、「モニタ回路では、光入力パワーおよび光出力パワーは光パワーに応じた電圧値に変換され、 その電圧値が制御回路に出力される」

に変更してください。

理由は、従来技術においては、モニタ国路で対数変換する場合もリニアに変換する場合も両方ありえるからです。

2.5~6ページの下線部

従来技術の問題点として、「彼長数が異なる集合にはそれぞれ異なる長さの選延部にしなければならない」とありますが、彼長数が異なっても制御回路の制御速度はほとんど変わらないと思います。 彼長数によって EDF の心答速度は変わりますが、従来技術の特許で過延部を設けている目的は制御回路の制御速度を補償するためであり、波長数が変わっても遅延部を変更する必要は悪いと思います。 むしろ、従来技術の問題点としては、「遅延部に遅延ファイバなどを用いるため、そのロスの影響で NF が悪くなり伝送品質が悪化する」、というのが考えられます。

3. 22 ページ

「この特許では AGC 回路がアナログ回路による実施例を説明しているが、AGC 回路がデジタル回路であっても、その中で行われる領算方法がこの特許に従う限り適用される」、といった超旨の文を一言加えていただけないでしょうか。

以上、よろしくお願い致します。

古河 電気工業株式会社 知的財産部 権利化推進室 御中

全4枚(本紙を含む)

7四 井 国 際 特 計 事 務 戸 東京都千代田区間が関 3 丁目 2 - 6 東京倶楽部ビルディング〒100-013 電 話 (03) 5 5 1 2 - 4 6 9 9 7月23 (03) 5 5 1 2 - 4 7 9 9

揮啓、時下益々ご清栄の段お慶び申し上げます。

さて、現在メールの暗号化ソフトが使用できませんので、下記の案件にかかる明 細書の訂正箇所(下線部分)をFAXにてご送付申し上げます。

よろしくお取り計らいの程、お願い致します

敬具

記

| ご依頼番号 | 貴社担当者 | 弊所番号 | 弊所担当者 | 発明の名称 |
|--------|-------|------------|-------|--|
| A20464 | 今井 様 | PFRA-14154 | 石 川 | 光増幅方法、その装置および その装置を用いた光増幅中離 システム |

以上

石川隆久

送信者:

"Kumiko Imai" <maimai@yokoken.f⊍rukawa.co.jp> "石川隆久 (E-mail)" (ishikawa@skkai-pat.com)

宛先: 送信日時:

2003年2月12日 14:00

活付:-----A20464 熔正.doc 件名:

A20464修正、出願依頼

酒井特許事務所 石川様

お世話になります。

A20464河原の案件ですが、1月31日付けFAXでいただきました案で [0008][0076]をご修正いただき、出願をお願いいたします。 修正後の文章を添付ファイルに記載させていただきました。 よろしくお願いいたします。

1. 【0008】「また、近年では、中継局の内部にOADMを接続し…」から 「…固定長の光ファイバを用いていると、この変更に対応できないという問題 点があった。」までの文章を削除いただく。 (理由:波長数が変わっても制御回路の制御速度はほとんど変わらず、 中艇局毎に異なる長さの遅延部は不要のため)

2. 【0076】「デジタル回路であってもよい。」とする。

今井は1/16付けにて平塚ネットワーク研究所の担当をはずれることになりました。 後任は中山さん(復帰です)、桑原さんになります。 いろいろお世話になりありがとうございました。 レーザモジュールの方は引き続き提出しておりますので、 また何かご緑があるかもしれません。その際はよろしくお願い致します。

今井 久美子

maimai@yokoken.furukawa.co.jp 古河電工(株) 横浜研究所 知的財産部 〒220-0073 横浜市西区岡野2-4-3 TEL:045-311-1220(内2844)

FAX:045-311-3162

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ LMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY